

砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の整備について

1 建設事業の進捗状況について

現在、旧施設の解体を終え、複合施設の基礎工事に着手しており、令和6年度中の竣工、令和7年度中の供用開始を予定している。



解体前



令和6年2月下旬撮影 基礎工事の様子



完成イメージ

2 砂川の歴史と文化の展示について

現在詳細について検討しており、令和7年度供用開始に合わせ展示がスタートできるよう調整する。

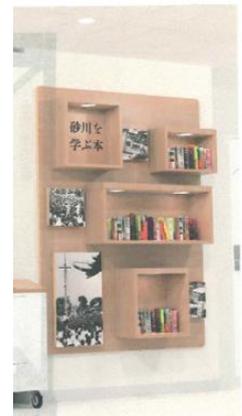
① 展示イメージ



壁面展示（例）

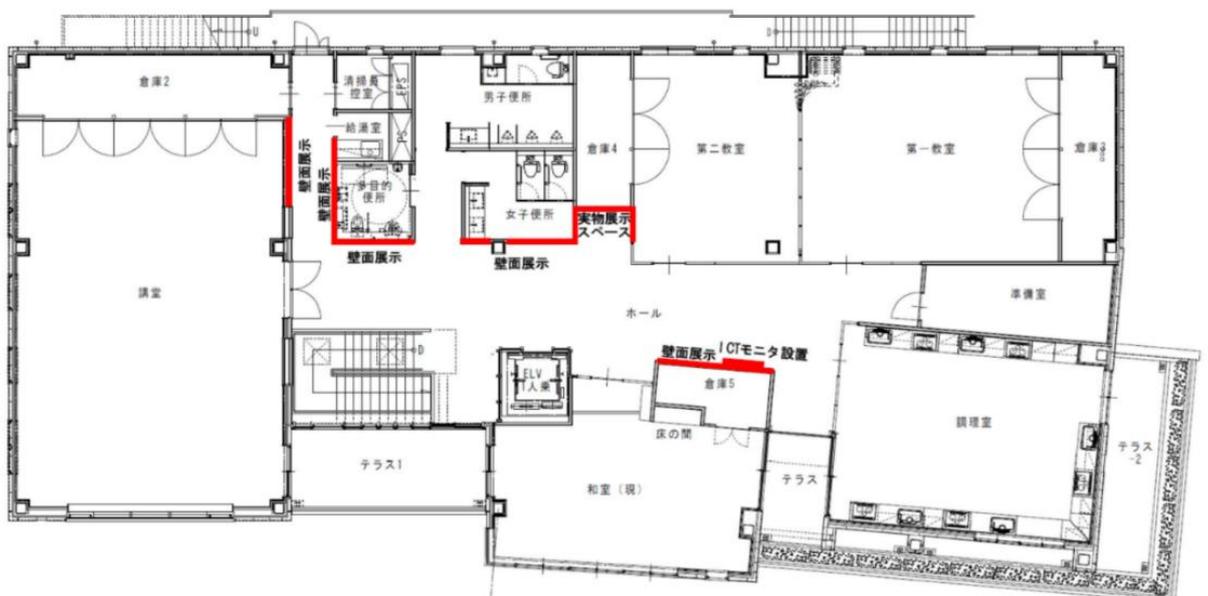


ICT モニター（例）



関連図書（例）

砂川の歴史と文化の展示のスペース 2階



② 専門家の活用

市政アドバイザー 2 名（砂川の郷土史に精通した方と博物館勤務の学芸員。共に砂川地域在住）を活用し、展示の基本的な設え、テーマ設定などについて助言をいただいた。

③ テーマ（案）について

②の協議を踏まえ、以下のテーマを案として細部の検討を進める。令和 6 年度中にテーマ及びテーマに応じた題材を決定し、一部の実物展示、壁面展示及びデジタルサイネージ（画像や動画）にて展示を構成する。

- ・砂川の開発（新田開発・屋敷林・地名の由来）
- ・五日市街道
- ・砂川の神社と寺院
- ・砂川の暮らしと特産物
- ・砂川の伝統行事
- ・玉川上水、砂川分水
- ・砂川闘争
- ・砂川の文化財
- ・砂川村役場、砂川町役場、砂川支所
- ・立川市と砂川町の合併
- ・砂川の学校 など

④ 砂川の歴史と文化の展示の位置づけについて

旧施設では、「立川市砂川地域歴史と文化の資料コーナー設置要綱」を定め、管理していた。複合施設においても要綱で定めることとし、教育委員会が管理していく。

3 その他

① コミュニティスペースについて

令和 6 年度中に、活用方法について担当課と具体的に検討していく。

② モニュメントの設置について

敷地内に過去、砂川町役場、砂川支所等であったことを踏まえ、これを説明するモニュメント（説明看板等）の設置をすることとし、詳細を令和 6 年度中に検討する。